

事務事業 No./名称	■サービス部門 都整-41 施設整備事業(雨水) □支援部門				ザイムスコード及び個別事業名						
					894	雨水台帳調製事業					
主管課	下水道課		関連課	河川課、道水路管理課							
分野名											
目標 (目標値)	下水道法32条の既定による公共下水道台帳の調製、保管										
人口等の データ	データ区分	21年度	20年度	備考							
	人口	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)							
	世帯数	78,131世帯	77,430世帯								
運営資源 状況	決算値	1,976千円	1,696千円								
	(国・県)	0千円	0千円					指標と評価			
	(負担金等)	0千円	0千円					指標	公共下水道台帳調製		
	(一般財源)	1,976千円	1,696千円					評価	◎		
	人員配置数	1.3人	1.3人					◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退			
	人件費	11,523千円	11,634千円						目標値	実績値	
	協働の パートナー										
事務事業 運営経費	総事業費	13,499千円	13,330千円	20年度	100%	100%					
	市民1人当 りの経費	76円	76円	21年度	100%	100%					
	対象者1人 当りの経費			22年度	100%						
ベンチマー ク(県内外自 治体や民間 団体との比 較値)	団体名			23年度	100%						
	人口(千人)			最終年度 (年度)	100%						
	処理人口(千人)										
	率										
創意・工 夫・課題等 改善状況	課題・問題 点	(21年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) 下水道法第23条(公共下水道台帳)の規定により、公共下水道管理者は、その管理する公共下水道の台帳を調製し、これを保管しなければならず、新たな雨水施設の整備、開発等による寄付行為に伴う経年ごとの台帳の調製が必要となる。									
	創意・工 夫・課題等 の改善点 21年度の 成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) 雨水施設の、位置、形状、内法寸法、勾配、深さ、延長、流れの方向、人孔や樹の位置、種類の位置並びに放流先の名称、高水位、低水位等について表示し、下水道施設の維持管理に係る基礎資料とすると共に、下水道法に基づく閲覧に供した。									
	未解決の課 題・問題点	(21年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) 新たな雨水施設の整備、開発等による寄付行為に伴い、経年ごとに台帳の調製更新を行っているが、変更事項が生じた時点毎の更新が望まれる。									
	今後の方針 (対応・改 善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) 変更事項が生じた時点で、速やかに台帳の調製更新ができる体制の検討を行う。									
一次評価(課長評価)				二次評価(部長評価)							
A:充実又は拡大 B:現状のまま継続 C:統合又は縮小 D:廃止又は休止 E:事業完了											
評価結果	改善の必要性	下水道台帳の調製更新は、速やかに対応できるシステム構築が必要である。		評価結果	改善の必要性	下水道施設の計画的、効率的管理を行う必要から、新たな下水道台帳システムの導入に向けた検討をする。					
A	有			A	有						
課長名		下水道課 大坪 隆		部名・部長名		都市整備部長 山内 廣行					